

Monthly Letter

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(平成27年度～平成31年度)
『地域創生の担い手を育み活気あるふくいを創造する5大学連携事業』
福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学・敦賀市立看護大学



地(知)の拠点

平成29年度後期 大学連携センター(Fスクエア)、TV講義が始まります

10月4日より、大学連携センター(Fスクエア)講義を開講します。時間割は下表の通りとなります。

科目	開講日	科目	開講日	科目	開講日	科目	開講日
スポーツメディア論 ／福井工業大学	水②	英語特講(ビジネスコミュニケーションⅣ) ／福井工大	水⑤	東日本大震災をどう受け止めるか ／福井大学	集中	社会学B(農村の社会学) ／福井大学	月① (8:45-10:15)
福井の文化と社会 ／福井県立大学	水③	女性学入門-女性の生き方論- ／福井工業大学	木③	白川文字学 ／福井大学	集中	家族心理学 ／仁愛大学	月③ (13:00-14:30)
英語特講(アクティブラーニング×英語=国際人) ／福井県立大学	水③	実践恐竜学 ／福井県立大学	木④	環境教育論 ／福井大学	集中	日本文化の歴史 ／福井工業大学	火③ (12:40-14:10)
「歴史」のトリビア(歴史文化論から歴史教育まで) ／福井大学	水④	福井で働くということ ／福井県立大学	土③④ 隔週	ふくいを知る・見る・考えるⅡ ／福井大学	集中	地域特講C(福井の文化資源とまちづくり) ／福井県立大学	木① (8:45-10:15)
地域特講F(福井地域学) ／福井県立大学	水⑤	地域課題にデザイン思考で取り組む ／福井県立大学	集中	災害ボランティア論 ／福井大学	木①、一部集中	※上記4科目はTV講義	

平成29年度前期の履修者は延べ617名の学生が受講しました。

前期の授業では、前号の学生へのアンケートで紹介しましたが、前向きな回答がみられたように、学生が積極的に課題に取り組み、学ぶ姿がありました。

後期は、福井県の地域を知る科目ばかりではなく、英語、女性学、災害など幅広い分野を学べる科目が開講されます。前期1科目だったTV講義が、後期は4科目と増え、所属している大学にいながら、他大学の講義を受けられる機会が増えています。たくさんの学生が履修し、地域を知り、自分を知るきっかけになってくれることを望みます。

学生必読

シリーズ「ふくい地域創生士」 BACK to SCHOOL! 申請開始

「ふくい地域創生士」取得に向けて、準備を進めていますか？

早い大学では、今月より「ふくい地域創生士」認定に向けた申請が開始されました。申請条件を満たしている3年生の皆さんは、申請書を作成しましたか？まだ、という学生は右記よりダウンロードをし、申請書の作成を進めましょう。提出時期については、各大学の窓口を確認しましょう。



↑ 申請書 ↑

【ちょっとし耳よりなお話し】

ある学生からの質問です。

Q: 大学連携センター(Fスクエア)の授業はどんな感じ？

A: 地域を知る授業はもちろん、他にも多分野に渡った授業をしているよ。

受講した学生は、「福井について詳しなれた、興味のある分野が増えた」という授業への関心ばかりではなく、「他大学の先生の授業が受けられる、他大学の学生と交流できた」というように、いつもの大学とは違った雰囲気を感じながら、楽しんで勉強しているようだ。大学連携センターでぜひ体感してほしいな。



吉田コーディネーター

地域志向科目・認定制度WG

MUSIC FRIENDS —音楽から最高の出会い—

8月20日(日)午後、福井駅前ハピテラスは熱狂に包まれました。このイベントはFスクエアでの授業「音楽と文化交流イベント制作の実践」を受講した学生によって企画・運営されたものです。西脇親先生の指導のもと、出演アーティストの選考、出演依頼、会場の交渉、チラシの作成、当日の運営まで、イベントの企画・オーガナイズ・運営は学生たちの手作りです。福井地元のミュージシャンや高志高校吹奏楽部、県内大学のバンドサークルやアカペラ部の熱い演奏が繰り広げられましたが、圧巻は！最後のオーサカ=モルルールと武生商業高校



吹奏楽部とのコラボ大セッションでした。ステージと客席が一体になって駅前全体が揺れるようでした。前日までの準備、当日の進行、学生たちは大変だったと思いますが、他では得られない貴重な体験になったことでしょう。

アーティストの皆さん、西脇先生、そして学生諸君に感動の拍手です。アンコール♪

(福井県立大学 理事/副学長 塚原典央先生より寄稿いただきました。)

COC/COC+シンポジウム 実施報告書が完成

7月1日 ふくいCOC+事業推進協議会主催で開催したCOC/COC+シンポジウム実施報告書が完成しました。

同報告書には基調講演、パネルディスカッションの内容の他、COC+の取組み、シンポジウムの際に行ったアンケート結果などを記載しています。アンケートの中で、「シンポジウムの内容が良かった、参考にしたい」という意見が多く、参加者全員、関係機関及びさまざまな会合で配布をすることとし、取寄せのご要望も多いただいています。

なお、このシンポジウムを契機に「福井の採用」に関する実践的な研究会が、福井県のご協力のもとに発足しました。研究会の内容については、今年度中に中間報告会を行う予定にしています。多くの方々の参加をお待ちしております。

実施報告書や研修会に関する問合せは、下記COC+事務局までお願いいたします。



特色人材育成部会 成果報告会を9月22日に開催

特色人材育成部会

COC+事業では、県内5大学と、地域の自治体・企業やNPO、民間団体等が協働し、地域産業を自ら生み出す人材など、地域を担う人材育成を推進しています。この事業の成果を地域に発信し、大学と地域の連携について考えるため、地域にお住まいの方、県内企業の方、大学、高校生の方を対象として、報告会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時:9月22日(金) 13:30~17:00(受付13:00~)

場所:福井工業大学 大学2号館 8階 2-801教室

※詳細については、ふくいCOC+ホームページをご確認ください。



編集後記

7月より1年ぶりにCOC+事務局に仕事復帰しました。みんなとまた一緒に仕事ができるワクワク感でいっぱいです。そんな中、もっとワクワクする事が起きました。日本学生陸上競技対校選手権大会、通称「インカレ」でこの福井の地で桐生選手による日本新記録が生まれました。H29.9.9、9.98 このことをこの9月号にて掲載できる「究」極の喜び！この盛り上がりに乗じて、ここCOC+で私も何か達成感が味わえるよう業務を遂行していきたいと思っております。(飛山)

〔発行者〕福井大学総合戦略部門COC推進室

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号 Tel: 0776-27-9945

E-mail: coc-p@ml.u-fukui.ac.jp ホームページ: <http://www.allfukui-cocp.jp/>

